

市民福祉委員会会議録

1. 開催年月日

平成31年1月28日 開会 9時56分 閉会 10時32分

2. 開催場所

委員会室

3. 出席委員名

柳井一徳 藤原浩司 柳原英子 惣台己吉
三宅文雄 簀戸利昭 森本典夫

4. 欠席委員名

なし

5. その他の会議出席者

(1) 議長 西田久志
(2) 事務局職員 事務局長 川田純士 事務局次長 藤原靖和
主任 吉原茂充

6. 傍聴者

なし

7. 発言の概要

委員長（柳井一徳君） では、皆さんおそろいですので、ただいまから市民福祉委員会を開会いたします。

〈議長あいさつ〉

委員長（柳井一徳君） 本日の議題は、1、所管事務調査についてから2、その他でございます。

〈所管事務調査について〉

委員長（柳井一徳君） 継続調査としております災害時における避難情報の周知について、委員長報告書の素案を作成しております。修正箇所や追加すべき事項など、皆さんのご意見を求めます。

皆さんのほうには、前もって事務局のほうからメール、ファクス等で届けられたと思います。お目を通していただいたと思いますが、その中で、何かここはこういうふうに修正したほうがいいのではないかというようなことがございましたらご指摘をいただきたいと思います。

それでは、1ページずつ1番、2番と3番、項目をつけていただいておりますこの項目ごとに1つずつチェックをしていきたいなというふうに思います。

まず初めに、1番の「はじめに」というところで何か気がつくところがございましたでしょうか。

〈なし〉

委員長（柳井一徳君） では、まず1はオーケーということで、2の調査研究の経過というところ、これをごらんください。

〈なし〉

委員長（柳井一徳君） では、2ページ目に入りたいと思います。

3の調査結果（1）と（2）を、（2）の途中までですけれども、2ページ、これを行きたいと思います。

まず（1）で、わかりやすい災害情報の発信というところでいかがでしょうか。

〈なし〉

委員長（柳井一徳君） （2）の河川に関する情報の提供、これは3ページにまたがりませんが、（2）で進めていきたいと思います。

〈なし〉

委員長（柳井一徳君） 3番、（3）の避難所に関する情報の提供、ここの部分でいかが

でしょうか。

〈なし〉

委員長（柳井一徳君） （４）自主防災組織等との連携についてはいかがでしょうか。これは最後のページのどこまでありますので。

〈なし〉

委員長（柳井一徳君） では、４、「終わりに」という項目で、いかがでしょうか。

委員（柳原英子君） ごめんなさい、「終わりに」のところではなくて。

委員長（柳井一徳君） 全体として後でお聞きしますが。

委員（柳原英子君） 後で。

委員長（柳井一徳君） とりあえず、４の項目だけで気がつくところがありましたら。

〈なし〉

委員長（柳井一徳君） 全体を通して。

委員（柳原英子君） 各１、２、３、４の項目ごとのまとめに当たるようなところにアンダーラインでも引くか太字にさせていただくかすると、より強調されて読んでいただく方にわかりやすいかなと思うんですけど、要りませんか、内容を変えるわけではなくて。例えば、１だったら。

委員長（柳井一徳君） 具体的に。

委員（柳原英子君） おしまい、「わかりやすい文言に置き換えたりわかりやすい補足を追加するなど、市民に情報の内容が伝わるための工夫が必要」というところにアンダーラインを引いていただくとかすると、この文章がより、こういうことをここは言ってるなというように、何もないと読んで終わりみたいな感じがするので。それは要らないですか、そんなのがあったほうが良いなと思います。

委員長（柳井一徳君） 今柳原委員のほうから、各項目の要点のところアンダーラインか太字での修正があってもいいのではないかというご意見でしたが、いかがでしょうか。

委員（森本典夫君） 僕は必要ないと思います。

委員（惣台己吉君） 私も必要ないと思います。

委員（三宅文雄君） 私も同じです。

委員長（柳井一徳君） じゃあ、柳原委員、よろしいですか。

委員（柳原英子君） わかりました。

委員長（柳井一徳君） 過去も、そういった報告書で協調しとることを見たこともないんで、済みません、なしということ。

ほかに何か修正すべきようなところがありましたか、全体の中で。

委員（惣台己吉君） 修正ではないわけなんですけど、1つの4の「終わりに」のところの一番最後で「井原市としての情報提供のあり方についてさらに研究し改善していくべきと考えております」という中から、2ページ目の（2）の中での真ん中あたりなんですけど、「また、井原市における河川のはん濫危険水位等の表示は小田川の3カ所にしかありません」ということで、一つの例として、そしたらこれを、今度3カ所を1カ所ふやすのではありませんかということの結果としては、これに対しては結果を知りたいと思うわけですが、「さらに研究し改善していくべきであると考えます」というところの、結論的には今度常任委員会も変わるわけですが、これをどういうふうに周知できるのかな。今、国も考えてますし、各県も市も考えているわけですが、情報の提供のあり方なんかは今後どういうふうにならざるを得ないのかなという思いはありますので、最後の「さらに研究し改善していくべきであると考えます」という文言で終わるとなれば、読まれた方がその後の結果とかも知りたいなと思うんで、今度もしも変わった場合でしたら研究に対しての結果を知らせるべきことも必要じゃないかなという気はしますけれど。

委員長（柳井一徳君） 今、惣台委員のほうから、この最後の文言からするとこの後どのような結果になったのかということが市民は知りたいのではないかとというご質問であったと思いますが、このご意見に対してのお考えなんかございますか。

副委員長（藤原浩司君） それこそ、惣台委員が言われるのはごもっともだと思うんですけど、あくまでもこれは調査報告書なんで、とりあえず井原市に足りないところがつらつら全部書かれてあるわけなんです。その一つ一つが4項目に大きく分かれた中で、はっきりと言って穴ぼこというか足りない面が多々、内容を見ていただければわかると思うんですけど、これに対しては結果はまだ市の防災協議会のほうも出てないわけであって、我々が先行して結果を出した経緯もないわけですから、意見的にはよく理解しますという、おっしゃることはよくわかるんですけど、終わりにつけるとすれば、「井原市として情報提供のあり方についてさらに研究し改善していくべきであると考えます」ですけど、追加すれば、「市民福祉委員会としてもさらに根深く調査研究をしていくことは必要である」というような形で終わるべきではないかなと私はそう思います。結果が出てあるのであれば、ここは足りないからこれをこういうふうの結果を出さなきゃいけないよということが出てくるとは思うんですけど、まだこれも結果が出てないことなんで、防災協議会を踏まえて並行で並びながら意見書

という報告書をつくったわけですから、それに対して必要であるとすれば、委員会ではもっとより深く考えていくべきであるというような形で終わるべきではないかなというふうに思うんですが。

別に反論ではないです、意見的には惣台委員の言われること、ようわかるんですけど、一応中が全部調査の結果なんで、これを踏まえてどうすべきかということが書かれてあればいいんじゃないかなと思います。

委員（惣台己吉君） 副委員長が言われたこと、ごもっともだと思います。最後に、一つの例として、今後の継続審査という文言、仮にです、継続審査にしたいと思いますとかということをつけ加えるかどうか、僕は要らんのかなんかと思うんですけど、それを検討していただければ。

委員長（柳井一徳君） 今、惣台委員のほうからのお話ありがとうございました。

委員（簀戸利昭君） それこそこの事務調査、文言にしたら非常によくできてると思います。いろんな面にわたって、水害とかほか避難情報の流れを提供するに当たり、避難場所であったり自主防災組織ということであったり全て網羅していただいているので、最後の「終わりに」のところで、先ほど惣台委員も言われましたが、「それぞれの地域によって置かれている状況は異なることから、井原市としての情報提供のあり方についてさらに研究し改善していくべきと考えます」でいいと思います。これは追加なんですけど、6月、7月の豪雨が近々に、またなきにしもあらずということなので、早急にという言葉をごどこかに入れていただければありがたいかなと思いますが、いかがでしょうか。

委員長（柳井一徳君） 今簀戸委員のほうから、この文言にプラスして緊急性ということで「早急に」という文言を追加してはというご意見ありがとうございました。加えることにご異議ございませんか。

〈異議なし〉

委員長（柳井一徳君） もし入れるとすれば、どこに入れるのが一番いいか、「さらに」という言葉があるんで。

副委員長（藤原浩司君） 「さらに研究し改善して早急」、ここおかしくなるんやな、ほんなら「さらに」をとりやええじゃん。

委員長（柳井一徳君） 「ついて早急に」、「さらに」を削除してというご意見が出ましたが、それでよろしいでしょうか。

〈異議なし〉

委員長（柳井一徳君） それでは、事務局、そこの訂正をお願いいたします。

委員（森本典夫君） 惣台委員が言われた、最後の3行目の意向を入れる意味からも、井原市としてというか井原市に改善していくべきだというふうをお願いしようるわけじゃから、「井原市として情報提供のあり方について調査結果の1から4に指摘」というんがええか、「提案しているとおりに早急に研究し改善していくべきであると考えます」という、調査結果の1から4というのを「あり方について調査結果の1から4の提案について早急に研究し改善していくべきだと考えます」というふうに入れれば、惣台委員が言われる、どういふふうにするんだというようなこともより具体的に、言ってみれば提供するということになるんで、そこらあたりを入れればより具体的に市として調査結果の4点についてより研究もしていただいて改善をしていただくというふうにつながるのではないかなというふうには思います。

委員長（柳井一徳君） 今回の、森本委員それから箕戸委員のご意見を取り入れて、一番最後の文言をもう一度整理してみます。間違ったら言ってください。「井原市としての情報提供等のあり方を調査結果の提案について」。

委員（森本典夫君） 1から4。

委員長（柳井一徳君） 1から4を入れたほうがいいでしょうか。

委員（森本典夫君） 1から4を入れたほうが具体的じゃな。

委員長（柳井一徳君） では、調査結果、（1）から（4）ということで、「（1）から4項目の提案について早急に研究し改善していくべきであると考えます」ということでまとめていきたいと思っておりますので、事務局、訂正のほうをよろしくをお願いいたします。

議会事務局長（川田純土君） 確認なんですけど、「調査結果（1）から（4）」で。

副委員長（藤原浩司君） そう。

委員長（柳井一徳君） 項目というのはいりますか。数字だけでいいですね。

委員（森本典夫君） 表紙ですが、先ほど出てますように避難情報だけでなくほかのこともいろいろ提案しとるんで、避難情報の次に今出てましたように。

委員長（柳井一徳君） 等。

委員（森本典夫君） 「等」を入れたらどうかなというふうには、そこらどんなでしょうか。

委員長（柳井一徳君） 今森本委員のほうから、ここにも「等」などを入れたほうがいいんじゃないかというご意見です。

委員（森本典夫君） 入れることで不都合があればいけんけど。

委員長（柳井一徳君） これについて、皆さんいかがでしょうか。

委員（三宅文雄君） よろしいと思います。

委員（森本典夫君） 事務局、どうかな。

議会事務局主任（吉原茂充君） ご協議いただければと思うんですが、もともとの所管事務調査をここに入れさせていただいているというところなんで、その「等」を入れることで問題がなければというところにはなるんですが。

委員長（柳井一徳君） わかりやすい文言のということから、広くなることを含むようになると思うんですが。

委員（森本典夫君） 委員長も先ほど一旦言われたように、避難情報のことで最初うってで始まったんじゃないけど、広がったということの発言がありましたけど、広がったということになればその「等」で広げただというふうにすればよりええかなというふうに思います。それでよかったです。

委員長（柳井一徳君） では、いかがですか、これに対して、「等」が入ってますし。

〈異議なし〉

委員長（柳井一徳君） では、少し範囲が広がったよということも含めての「等」を入れるということで統一ご意見とさせていただきます。

では、ここも修正、事務局、済みません、お願いします。

副委員長（藤原浩司君） 修正箇所がぼっけえ少なかったな。

全部、いい資料ができて、今修正箇所も皆さんで協議した上で結果が出ました。一番最後の終わりの下へ空き欄がありますんで、委員皆さんのお名前をここに出させていただきますねと思うんですが、いかがでしょうか。

委員長（柳井一徳君） 今、副委員長のほうからご提案がございました。委員の皆さんのお名前をここに掲載したほうがいいんじゃないかというご意見です。過去の報告書も委員の名前があったような報告書もありましたんで、そこら辺のことも含めていかがでしょうか。今のご提案に対して何かご意見ありますか。

委員（森本典夫君） 今までそういうのがあれば、今回も載せてもいいと思いますが、全くなかったら新しいことということになるけど。今までも委員会で報告書をつくった場合、そこらあたりの委員の名前が出とれば別に抵抗はないと思いますのでいいと思います。事務局、どんなん。

議会事務局主任（吉原茂充君） 過去の委員会の報告書では、名前が載っているものもあったように記憶しています。

委員長（柳井一徳君） 今事務局に確認しまして、名前が過去はあったということが確認

できました。そのことも含めて副委員長の提案についていかがでしょうか。

〈異議なし〉

委員長（柳井一徳君） では、賛成多数で名前を入れるということで統一させていただきます。

では、これも、事務局、お願いいたします。

〈なし〉

委員長（柳井一徳君） 事務局から何か、これについて今後、ありますか。

議会事務局主任（吉原茂充君） 失礼します。1ページ目をお開きいただきたいと思えます。

今後の委員会の流れ等にもかかわってくる場所なんです、調査研究の経過というところでございます。一番下のところ、若干薄いんですが、網かけをします2月25日の2月定例会の開会日と中日のところ、この委員会での協議ということで引き続きこの内容についてを協議するような前提でここに組みさせていただいております。今回、おおむね形が決まっておりますので、今後2月25日であるとか3月7日、ここで行うかどうかでこの日付を削るか削除するかどうかということがかかわってまいりますので、そのあたり、日程的なもの、これからまた調査研究を行っていくのかどうかということも含めまして、この2行をどう扱うかということをご協議いただければと思います。よろしく申し上げます。

委員長（柳井一徳君） 今事務局のほうから提案がございまして、最後の網かけ2日間ですが、本日もうこれが決まりましたので、もう委員会でこれについての協議をすることはないのではないかと思うんですが、いかがですか。

委員（森本典夫君） 最終的に2月議会でこれを報告するという事になれば、2月25日は最終の意思統一の場にして、ほんならこれでいきましょうという形にして、3月7日の常任委員会をなしで2月25日で終わりにするという形で、その結論を受けて議会で報告するというふうにしたらどうかと思いますが。全協との関係はどがあなんな。

委員長（柳井一徳君） 関係ない。

委員（森本典夫君） ならそれでいいのではないかと思えます。

委員長（柳井一徳君） 今、森本委員のほうから25日初日に委員会で最終協議の日程にしてということですが、いかがでしょうか。

委員（惣台己吉君） 森本委員の日程案で賛成です。

委員（三宅文雄君） 同じくです。

委員長（柳井一徳君） 議長、そういった流れで、25日に委員会としての総意ということで決定したいと思います。議長のほうでは承認のほうはよろしいでしょうか。

議長（西田久志君） よろしいです。

委員長（柳井一徳君） では、今森本委員からご提案がありましたように、最終日を2月25日でこれを決定していきたいと思いますので、よろしく願いいたします。ですから、3月7日の中日の委員会、これは消していただくと、消去していただきます。よろしく願いいたします。

議会事務局長（川田純士君） 25日で決定していただいて、決定した報告書に基づいて、先ほども言いましたけども2月定例議会の最終日の委員長報告で報告をいただくということで、皆さん認識、ご了承をいただきたいと思います。お願いします。

委員長（柳井一徳君） わかりました。では、これを最終日に報告するというのでさせていただきます。

では、報告書はもうこれでいいね。

〈その他〉

〈なし〉

委員長（柳井一徳君） 以上で市民福祉委員会を閉会いたします。